

生徒と保護者のための

# 週刊 かわら版



## キャリア教育 プログラム

「キャリア」とはどんな風に働かながらどんな風にしていくのかという過程を意味する。

二年生はキャリア教育プログラムとして三日間を過ごした。以前は、インターンシップ(就労体験)を実施していたが、もっと多角的な面からの情報提供があった方が、良いのではないかと始まった。

自分がしたいこと、自分になりたいものは何だろう。迷いがあるだろう。それは、おそらく、なりたくない自分となれる自分は違うからだろう。人は選択の連続であるとは、よく言われる。人生だけでなく、毎日、毎時が選択の連続



### 先見コーナー

- 9/30(土)○土曜補習(e・プ・特)・中学生統一模試
- 第二種電気工事士(筆記) ○第12回自専攻科OC
- 10/01(日)○自動車整備士試験
- 10/02(月)○1年医福校内指導(～8日)
- 2年自動車工学科インターンシップ(～8日)
- 10/04(水)○中高連絡会(北薩)
- 10/05(木)○2018年センター志願票提出
- 10/08(金)○中高連絡会(指宿) ○青少年赤十字の日
- 10/07(土)○私学振興大会(市民文化ホール)
- 英検1次(準会場)
- 10/08(日)○英検1次(準1級・1級)
- 10/09(月)○体育の日
- 10/10(火)○1年医福介護実習(～1日)
- 10/11(水)
- 10/12(木)○中高連絡会(南薩)
- 10/13(金)○中高連絡会(大隅)
- 全エリスニング英語検定(18日に変更)
- 10/14(土)○1・2年土曜補習(e・プ・特)
- 3年進研模試(記述) ○第1回自専攻科入試
- 10/15(日)○3年進研模試(記述) ○秋季情報処理技術者
- 10/16(月)○中間考査(予備日)
- 全エリスニング英語検定(1限目 MMH)

次のかわら版第17号は10月6日(金)に発行予定です。

### 情報

- 児童福祉週間・標語募集
- 締め切り 10月20日
- 高校生小論文コンクール
- 締め切り10月31日
- 鹿児島マラソンボランティア募集
- 締め切り10月31日
- 家族や地域の大切さに関わる作品コンクール
- 写真・手紙・メール
- 締め切り10月31日
- 高校生文化大賞
- 作文・論文募集
- 賞・中国上海旅行
- 締め切り11月6日
- 校内読書感想文コンクール
- 締め切り11月9日
- 副賞 図書カード
- 環境フォト&ムービーコンテスト
- 締め切り11月30日
- 高校生
- よかアイデアコンテスト
- 締め切り11月30日
- てのひらフェスティバル
- エントリ
- 締め切り12月25日
- 詳しくは、一階脱靴場近くのチャレンジボードを参照

### スグールカウンセラ

当面のスクールカウンセラーの先生(臨床心理士)の来校日は次のとおりです。ご希望の日の一週間前までに担任または直接教育相談部までお電話ください。教育相談部で日程調整をします。

- 10月6日(金)
- 10月13日(金)
- 10月20日(金)

最終受付時間は11時30分

### 奨学金の案内

日本学生支援機構から、第2回目の奨学金募集案内が届いています。高校卒業後、上級学校に進学する生徒に対する奨学金制度です。第1回目です申請していない生徒は参考にしてください。

9月27日～10月11日  
7階職員室前机上に準備してある書類を受け取る  
10月27日までに  
全ての書類を担任に提出し、点検を完了する

### 資格試験情報

- 歴史能力検定
- 締め切り10月3日
- 全商ビジネス文書
- 締め切り10月4日
- パソコン利用技術検定
- 締め切り10月13日

### 清流

この夏も、何度か炭火をおこして、バーベキューとしゃれこんだ。食べるまではいいが、その片づけは大変だ。網や鉄板は脂っぽくなり、洗っても、拭いても取れにくい。いつからだろうか、人の生活様式が「磨く」から「拭く」に変わったのは、炊飯釜を磨く作業が、テフロン加工の釜では、水をためてスポンジで拭くだけの作業に変わった。床も昔は、雑巾で丹念に磨いていたような記憶がある。今は、モップや雑巾で拭くだけである▼「磨く」と「拭く」の大きな違い：拭いても光らないけど、磨けば光る。：ダイヤの原石も、ただ拭いただけではその輝きを放つことはない。磨き続けることで、輝き、その価値もあがる▼毎朝7時前に、出勤をする。その時には、吹奏楽部の生徒も練習を始めている。その中のひとりに、高校に入学して、パーカッション(打楽器)を本格的に始めた生徒がいる。4月からずっと見ているが、本当に地味な練習を繰り返している。音階を表現できる楽器なら、毎日の変化に楽しみもあるが、打楽器の基礎練習は傍から見て、本当に地味に思える▼彼らの腕を「磨く」という練習がいつしか、輝きを放つであろうと、心から楽しみにしている。